

# 山内賞報告

山内記念会

山内奨励賞の受賞者が次のように決まりました。この賞は、前年のプログラミング・シンポジウムにおける優秀な発表に対して授与されます。今回は、2018年1月の第59回の発表の中から選考しました。

## 山内奨励賞

近藤 秀太, 渡辺 亮平, 菅原 捷汰, 横山 雅展, 中村 慈愛, 須崎 有康, 齋藤 孝道

「Linux アプリケーションバイナリにおけるコンパイラセキュリティオプションの有効性の静的解析」

[推薦理由] 本研究は、Linux の代表的な3つのディストリビューションについて、それぞれの4世代のリリースに含まれるELFバイナリを解析することで、リリースごとのセキュリティ対策技術の適用状況の変化を明らかにしたものである。解析の結果、広く使われているLinuxシステムにおいて、新たなリリースによりセキュリティ対策技術が適用されなくなった、または弱まったバイナリが存在している、などのセキュリティ上の懸念の存在が明らかになった。これは最新のパッケージをそのまま使用している場合でも存在しうる懸念であり、有用性が高いと言える。また、3つの代表的なディストリビューションについて、総数34,250個に上るバイナリを調査するなど、大規模な評価を行った点も有用性を高めている。これらの高い評価から、山内奨励賞に推すものである。